

## 部活動遠征等バス代の実態調査

### I 部活動関係

学校名	2014年度の部活動運営 総収入 (公費支出分は除く)	2014年度の部活動運営 総支出 (公費支出分は除く)	左のうち 交通費総額	左のうち 貸切バス代総額
石狩小学校	0	0	0	0
花川小学校	0	0	0	0
生振小学校	0	0	0	0
南線小学校	0	0	0	0
花川南小学校	0	0	0	0
双葉小学校	0	0	0	0
八幡小学校	0	0	0	0
緑苑台小学校	0	0	0	0
厚田小学校	0	0	0	0
聚富小学校	0	0	0	0
浜益小学校	0	0	0	0
石狩中学校	1,905,259	606,314	189,730	99,380
花川中学校	2,722,930	2,472,355	1,006,623	949,572
花川南中学校	995,626	903,366	377,000	377,000
花川北中学校	1,683,842	1,658,971	806,113	707,110
樽川中学校	1,964,250	2,202,680	444,394	334,588
厚田中学校	146,958	120,739	0	0
浜益中学校	0	0	0	0

### II スキー学習関係

学校名	2014年度 スキー学習実施学年	左のバス代総額 (全実施学年の総額)	市の補助金総額	平均バス代負担額 (学年毎の一人あたり集金額の合計 を実施学年の数で割った金額) ※1
石狩小学校	3～6年	97,200	43,164	900
花川小学校	3～6年	440,640	200,540	2,200
生振小学校	3～6年生	109,840	46,892	1,234
南線小学校	3～6年	1,797,120	879,174	2,870
花川南小学校	3年～6年(3・4年は1回5・6年は2回実施)	891,000	870,000	742
双葉小学校	3～6年	933,120	347,160	2,660
八幡小学校	1.2.3.4.5.6年	219,736	0	1,815
緑苑台小学校	3. 4. 5. 6年、ポプラ	624,000	307,923	880
厚田小学校	1～6年(全校スキー1回)	56,000	47,064	0
聚富小・中学校	小3～6年中1～2年	77,900	30,000	3,387
浜益小学校	なし	0	0	0
石狩中学校	なし	0	0	0
花川中学校	なし	0	0	0
花川南中学校	なし	0	0	0
花川北中学校	1・2学年	421,600	0	2,364
樽川中学校	なし	0	0	0
厚田中学校	全学年	56,000	0	2,074
浜益中学校	全学年	0	0	0

※1 5年600円6年800円の場合(600+800)÷2=700

### Ⅲ その他のバス代(修学旅行と宿泊学習は除く)

学校名	2014年度に貸切バスを利用した行事 (全額公費の場合は除く)	左のバス代総額	一人あたり バス代負担額
石狩小学校	1,2年 野外活動 (行先 さとらんど)	41,040円	1,368円
生振小学校	キラジュニアコンサート	3,960円	440円
南線小学校	1年社会見学	220,800円	1,471円
	2年社会見学	258,880円	1,645円
	3年社会見学	250,560円	1,670円
	4年社会見学	241,920円	1,423円
花川南小学校	1年	101,760円	987円
	2年	133,760円	1,273円
	4年	178,200円	1,425円
	6年(キラコンサート)	?	440円
双葉小学校	1年社会見学	164,120円	2,450円
	2年社会見学	44,200円	1,190円
	3年社会見学	164,120円	2,525円
	4年社会見学	164,120円	2,600円
緑苑台小学校	生活体験学習 (円山動物園)	132,840円	1,460円
厚田小学校	厚田区小学校低学年1・2年合同 社会見学	29,200円	1,400円
	厚田区小学校中学年3・4年合同 社会見学	41,800円	1,100円
聚富小・中	ジュニアコンサート	2,200円	440円
	社会見学	5,560円	1,390円
石狩中学校	1年生校外学習	37,020円	1,234円
花川南中学校	1年生体験学習	298,440円	2,869円
樽川中学校	1年生体験学習	289,440円	1,589円

### Ⅳ バス代に関する要望等

バス代に関する課題・要望等
<p>①スキー学習バス代についての補助限度額上限(58,000円)を昨今の状況を踏まえ、時代に合っていないので引き上げるべきである。本校の3年、4年はH25年度まで補助限度額上限内であったため(5年、6年は2回実施のため1回分は保護者から徴収していた)バス代を徴収してこなかったが、H26年度では補助限度額を若干オーバーして一人33円徴収することとなった。この徴収業務は以前は生じなかったものであり、担任の事務負担が増大するので、この点からも補助限度額上限を引き上げるべきである。(花川南小学校)</p> <p>②教育課程に位置付けられているものについては保護者負担ではなく、公費からの支出が望ましいと思われます。(厚田小学校)</p> <p>③部活動運営費については、PTA一般会計予算の項目と特別会計の金額を合計しています。(石狩中学校)</p> <p>④昨今のバス代値上げにより、保護者負担に著しい負担を強いている。特に部活動バス代は顕著で、次年度、会費(運営費)の値上げは避けられそうにない。市・市教委は負担割合の見直し、スクールバスの弾力的運用、提供など、早急な対応を強く要望する。(花川南中学校)</p> <p>⑤浜益の時は児童・生徒の人数が少ないため、行事の輸送はスクールバスで行っており、その部分での保護者負担はありませんでした。花川北中に異動し、バス代について保護者の負担が大きいことがあらためてわかりました。可能な限り中体連やスキー授業でのバス代負担軽減ができる方法を考えていかなければと思います。(花川北中学校)</p>